

開講期間 通年	配当年 1・2学年	単位数 2単位	科目必選区分 選択
担当教員			
◎谷本千恵、徐淑子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間	【担当教員】 【氏名】 ◎谷本 千恵 徐 淑子	【所属】 新潟県立看護大学 同上	【研究室】 3 1 2 3 1 6	【メールアドレス】 tanimoto@niigata-cn.ac.jp suhs@niigata-cn.ac.jp								
	【本学の科目区分】 専門分野	【D P 1】 ◎ ○ ○ ○ ○ ○												
到達目標														
1. 精神に障害を抱えた人に対する生物心理社会的側面からのアプローチについて理解を深め、より高度な看護実践に適用できる。 2. 精神看護の基盤となる治療的な患者一看護師関係の構築及び治療的コミュニケーションについて理解を深め、より高度な実践に適用できる。														
授業概要		精神に障害を抱えた人に対する多角的なアプローチやエビデンスに基づく看護について、講義や演習、事例検討を通して理解を深め、より高度な精神看護の実践を探求する。												
授業計画	1	授業内容 授業形態：講義 学修課題：ガイダンス 学修内容：授業目標・内容・方法、評価方法について 備考：谷本												
	2-3	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：生物学的アプローチ 学修内容：神経生物学的理論と薬物療法 備考：谷本												
	4-7	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：心理社会的側面からのアプローチ 学修内容：精神力動理論、発達理論、対人関係理論、ヒューマニスティック理論、実存理論、集団療法、代替療法等 備考：谷本												
	8-10	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：患者一看護師関係の確立 学修内容：治療的関係 治療的コミュニケーション 備考：谷本												
	11-14	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：主な精神疾患と看護 学修内容：心的外傷およびストレス因関連症候群、不安症群/不安障害群、気分障害と自殺、統合失調症、パーソナリティ障害、アディクション、神経発達障害等 備考：谷本 徐												
	15	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：まとめ 学修内容： 備考：谷本												
事前・事後学習		事前学修：指定された文献・資料を読み授業に臨む。 事後学修：講義内容をふまえ、課題に取り組み、成果物を提出する。												
評価方法、評価基準	到達目標1, 2に対して、文献学修 30%、プレゼンテーション・討議内容 40%、課題レポート 30%で評価する。													
テキスト	参考図書で指定した文献等を資料として活用するので、指定しない。													

参考図書・資料等	Shelia Videbeck 著(2019) : Psychiatric-Mental Health Nursing (Eighth edition), Wolters Kluwer Health. Margaret Jordan Halter著(2021) : Varcarolis' Foundations of Psychiatric-Mental Health Nursing: A Clinical Approach (Ninth edition), Saunders. その他適時提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	初回の授業開講時に説明する。
教員からのメッセージ	主体的な参加と取り組みを期待します。
オフィスアワー	曜日は指定しないが、事前にメール等で日時を予約してください。